

令和8年度 大阪市住吉区における地域コミュニティ支援事業業務委託にかかる
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

令和8年度 大阪市住吉区における地域コミュニティ支援事業業務委託
契約期間 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

2 選定した委託予定事業者

一般財団法人大阪市コミュニティ協会

3 公募期間

令和8年1月7日から令和8年1月29日

4 学識経験者等の意見を聴取する選定会議による審査の結果

(1) 選定会議委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
今西 幸蔵	前高野山大学 特任教授
松井 信一	特定非営利活動法人 南市岡地域活動協議会 理事長
東 純子	シーズマネジメントサポートオフィス 代表

(2) 選定会議の開催日

令和8年2月24日（火）

(3) 審査基準

審査基準	審査内容	配点
① 事業の企画内容	・ 本事業の目的及び業務内容の理解度	10点
	・ 事業の計画性、実施内容の妥当性	10点
	・ 業務手法の適格性、実現可能性	20点
	・ 課題解決能力、手法の独創性	15点
	・ ICTを活用した支援が有効的な提案となっているか	10点
② 事業の実施体制 (人員配置等)	・ 確実に遂行できる組織体制・運営基盤	15点
② 類似業務の実績	・ 類似業務に関する専門性、情報の蓄積	10点
④ 所要経費、 積算見積金額	・ 所要経費が合理的かつ適切な配分となっているか	10点

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

一般財団法人大阪市コミュニティ協会 全1者

(5) 審査の結果（選定会議委員の評価点の合計点）

審査基準	審査内容	評価点
③ 事業の企画内容	・ 本事業の目的及び業務内容の理解度	26 点
	・ 事業の計画性、実施内容の妥当性	26 点
	・ 業務手法の適格性、実現可能性	48 点
	・ 課題解決能力、手法の独創性	30 点
	・ ICT を活用した支援が有効的な提案となっているか	20 点
②事業の実施体制 （人員配置等）	・ 確実に遂行できる組織体制・運営基盤	30 点
④ 類似業務の実績	・ 類似業務に関する専門性、情報の蓄積	24 点
④所要経費、 積算見積金額	・ 所要経費が合理的かつ適切な配分となっているか	22 点
合 計		226 点

プレゼンテーション審査及び質疑応答を踏まえて選定委員が合計点100点満点で審査、議論を行った結果、全委員の平均評価点が選定対象最低ライン60点を超過しており、当事業の委託先として適当である。

(6) 付帯意見

- ・ 企画提案書等を拝見し、本部の専門性や実績はあるものの、実働の現場担当者のノウハウやスキルについての記載がなく、着実に実施できる体制であるかが不明瞭であったため、企画内容や目標と実働の差異が出ないように努めていただきたい。
- ・ ICT の支援の企画提案内容について、各地域への支援内容が広報に特化しているようになっていたが、質疑の中で回答いただいたようにハード面での支援や、業務効率化に向けた支援を積極的に実施されたい。